

ナイト・ミニコンサート

2018年12月21日（金）

国立西洋美術館 講堂（企画展示館地下2階）

◆ステージ① 17:30～18:00（開場 17:00）

◆ステージ② 19:00～19:30（開場 18:30）

「ルーベンス展―バロックの誕生」
のチケットが必要です。（半券可）*

*過去にご観覧された半券でもイベントの参加は可能ですが、
「ルーベンス展―バロックの誕生」の展示室へはご入場いた
だけません。

※各ステージとも、出演者、プログラムは同じです。

各回定員 130 人

※当日、各回の開演1時間前より館内で整理券を配付いたします。
定員に達した際にはご入場いただけません。

ペーテル・パウル・ルーベンスといえば、フランドル出身の画家として知られていますが、1600年から断続的に8年間イタリアを拠点に活動していました。そこで今回のコンサートでは、イタリアにちなんだ小品とクリスマスの名曲をお届けいたします。

ルーベンスの名画と素敵な音楽に包まれて、クリスマスのひと時をお過ごしください。

プログラム

- ♪ レスピーギ：リュートのための古風な舞曲とアリア 第3組曲より
《イタリアーナ》《パッサカリア》
- ♪ ヴィヴァルディ：ヴァイオリン協奏曲 ヘ短調《冬》
- ♪ 山下達郎：クリスマス・イブ
- ♪ クリスマスソングメドレー



ヴァイオリン
塩田 脩



ヴァイオリン
山本翔平



ヴィオラ
樋口雅世



チェロ
柳瀬順平

©T.Tairadate

東京都交響楽団

Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra



東京オリンピックの記念文化事業として1965年東京都が設立（略称：都響）。現在、大野和士が音楽監督、小泉和裕が終身名誉指揮者、エリアフ・インバルが桂冠指揮者、アラン・ギルバートが首席客演指揮者を務める。定期演奏会を中心に、小中学生への音楽鑑賞教室、多摩・島しょ地域での訪問演奏や福祉施設での出張演奏など、多彩な活動を展開。CDリリースは、インバルによる『マーラー交響曲集』のほか、交響組曲『ドラゴンクエスト』（全シリーズ）まで多岐にわたる。2013年には「プラハの春」音楽祭に出演、創立50周年を迎えた2015年にはベルリン、ウィーンなど5ヶ国6都市をめぐるヨーロッパ・ツアーを行い、各地で熱烈的喝采を浴びた。《首都東京の音楽大使》として、来たる東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、文化芸術の活性化を目指している。

<http://www.tmsso.or.jp/>